



- いろいろ困難なことが多くて今回で最後になったこととは思いますが、小学生からかなりの高齢まで真剣に受験している姿を見て、感動すら覚えました。会場に来る途中で受験するために北海道から来た女性と話してみたら、単に魚を食べるのが好きだと言いながら、魚に興味を持っているとのことでしたが、このような方々に魚の魅力を「ととけん」とやることの意味は大きいと感じています。いつか再開してほしいことを切に願っています(石巻会場 仙台市 男70歳 無職)
- また来年も(無理でしたら数年後)開催してくれたらうれしいです。彼氏とべんきょうして、たのしかったです(石巻会場 仙台市 女27歳 会社員)
- 水産業普及員試験にも通じる、良問ばかりだと感じました。むしろ、こちらの方を受けさせたほうが良いと個人的には思います(石巻会場 釜石市 男34歳 行政)
- 同じ魚でも全国では食べ方も名前も違うなど、本当に勉強になりました。ファイナルなのが本当にもったいないです(石巻会場 新潟市 男47歳 JF系統団体)
- 昨年からスーパーのお魚コーナーがなくなったりで、魚に興味を持ち始めました。鮮魚コーナーが石巻ですらなくなるのだから、全国的にはどうなっているのだろうと思った(石巻会場 石巻市 女 40歳 専業主婦)
- ととけん巡りに巡り会えて大変幸せでした。協会の皆様本当にありがとうございました。次回「スーパーととけん」になって、また全国の魚好きを喜ばせてください(石巻会場 千葉県 女57歳 専業主婦)
- いつも楽しい問題をありがとうございました。合計4回受験しましたが、ととけんを知る前とした後では魚に対する知識・興味が全く違うものになりました(石巻会場 花巻市 女35歳 派遣パート)
- 設問が100題もあることにびっくりしました。どれも良質な問題で、楽しい試験時間を過ごすことができました。設問を考えてくださった皆様と、受検者の魚愛をひしひしと感ずることができて幸せです(東京会場 北区 男25歳 水産系学生)
- ととけんの存在は知っていたのですが、最後と知りやってみようと思いました。検定に向けて勉強するうちに、もっと知りたい、魚が好きになりました(東京会場 四街道市 女22歳 スーパーマーケット)
- 今や魚介類は輸入や養殖といった方法を経て、安定して身の回りに溢れる存在となりました。東日本大震災の影響はとて大きく長期間の復興が必須と理解していたものの、漁獲量の変化など普段では知ることのない情報からより深刻な状況だと知ることができました。検定を通じ各業界を盛り立てようとする協会の方々の思いを感じました(東京会場 江戸川区 女33歳 飲食)
- 今回で終了してしまうことが非常に残念です。あらためて魚食文化を個人で学ぶということは実際には極めて難しいことであり、日本さかな検定が果たしてきた役割は非常に大きかったと思います。魚食文化の普及による水産振興のために検定の復活を強く望みます(東京会場 札幌市 男43歳 教員)
- 最後との事でしたので、受検してみようかなと思いました。準備が足らずの1級受検でとても恥ずかしいのですが、この受検を期にこれからもおさかなについて学んでゆきたいという気持ちになれました(東京会場 目黒区 女48歳 仲卸)
- 妻と釣りが趣味になり、一緒に受験しようとなりました。様々な郷土料理が知れてオモシロかったです。食べに行きたいと思いました。写真が出て「この魚の名前は？」という問題が多いと思いきや、一つ一つ愛を感じる問題ばかりでおどろきました(東京会場 市川市 男34歳 会社員)



- ・ 本当は毎年受けて1級取得を目指していました。去年存在を知ったので、今年で2回目2級どまりです。1・2級併願も考えましたが、二兎追うもの一兎も得ずが怖かったので、2級のみ受検です。見たことがあるけど、正解がわからない…という問題が多くてこずりました。日本の地域に思いをはせながら勉強できるととけん、面白かったです。3級もっていたおかげで、就活でも話題にしてもらえました！（東京会場 稲城市 女21歳 学生）
- ・ いつかは受けようと考えていて、たまたま調べたら最終回とかいてあって「受けるしかない…!」と思った。もっと早く気づいていれば、良かった。普段生きてるだけでは知ることのないだろう魚知識を得たかった。勉強になった。もっと続けてくれればな～と思いました。面白い検定をありがとうございました（東京会場 大和市 女21歳 学生）
- ・ 食べること、お料理が好きでお魚についてもっと詳しくなりたいと思い受験させていただきました。今回で最後の検定ということですので勉強不足のままの受験になりましたが、工夫をこらした問題で楽しみながら答えることができました。また別の形でこういった機会があることを祈って、これからもお魚とつきあっていきたいと思います（東京会場 足立区 女47歳 派遣パート）
- ・ コロナで大好きな飲み歩きができなくなり、空いた時間と体力で何か勉強をと思い受験しました。知ったときには最終回だったのがとても残念です。もし再開した際には、また挑戦したいと思います！（東京会場 世田谷区 女27歳 会社員）
- ・ ととけんがさいごでさびしいです。本当はまたやりたいです。なのでいつかふっかつしてほしいです（東京会場 船橋市 男8歳 小学生）
- ・ 釣りが好きでいろいろな魚を食べるようになった。日本全国にはもっとうまい魚がたくさんいて、きっとそれにまつわる努力や物語があって、魚を通してそれを知りたいと思った（東京会場 横浜市 男50歳 自営業）
- ・ 数年前に北海道の孫が東京で受験するとの事。最初は付き添いのつもりでしたが、待っているなら一緒に受験しようと思い、久しぶりに勉強して楽しかったです。級があがる喜び、今回1級にチャレンジ、楽しい思い出です（東京会場 目黒区 女75歳 専業主婦）
- ・ 長野県内に魚を使う料理や関わる文化が少なく、おいしい食べ方を知らない人も多いのがもったいなく感じたため、人に教えられるようになりたい（東京会場 長野市 男30歳 公務員）
- ・ ととけんのおかげで魚好きが、ますますの魚好きになりました。ありがとうございました（東京会場 小金井市 男54歳 無職）
- ・ 自分たちが食べる魚について、知らなすぎるからこの機会に勉強したかった。魚食文化の推進、輸出拡大が国策であり、そのため魚への関心が本試験を通しても拡がりをみせていると感じる。TVでも“魚が食べた”に人気があるようだ。今回 Finalになるのは何故なのかわからない。残念です（東京会場 鶴ヶ島市 男68歳 無職）
- ・ 毎回、予想を裏切らない面白い問題をありがとうございました（東京会場 前橋市 男32歳 公務員）
- ・ 今回はじめての受験でしたが、全国各地の郷土料理などとても勉強になりました。たくさんの都道府県を訪れ、食したいと思います。なくなってしまうのは非常に残念です（東京会場 北区 女24歳 会社員）
- ・ 魚に対して日本語、食生活、旅行、郷土料理に関心を持つこと。書物での勉強だけではダメだと思いました。自分のあやふやな知識とこれまでの生活体験の中で推測することが多く、またグラフ問題の考察にも時間がかかりギリギリでした（東京会場 中野区 男60歳 会社員）



- ・ 運営お疲れ様でした。魚食のすそのを拓げる一助をまちがいなく担っていたととけんがなくなるのはさみしいです！(東京会場 東京都 男30歳 小売通販)
- ・ 子供が1・2級併願受験するので一緒に来ました。全問を通して日本全国の郷土料理や地理などを知っていただく感謝です(東京会場 神奈川県大磯町 女46歳 会社員)
- ・ 魚好きの子供と受験させてもらいました。こんなに楽しく子供と勉強する機会をくださり、ありがとうございました。是非いつか「さかな魚検定」が復活することを期待しています(東京会場 横浜市 男35歳 会社員)
- ・ 昨年から魚が大好きになった小1の息子と楽しく勉強できました。魚の勉強をしたい息子にとってはげみになる試験なので、次から何を目標にしようか悩んでいます。ととけんの本は今後も愛読したいと思います(東京会場 世田谷区 女41歳 派遣パート)
- ・ ぜひとも何かの形で続けていただきたいというのがホンネです。小学生のころから子供と受けています。今は反抗期ですが今回も一緒に受けました。水産系の学部に進みなさいと言っております。この「ととけん」が数少ない会話のネタとなっていました。ありがとうございました(東京会場 豊島区 男51歳 会社員)
- ・ 社会人として働くようになって学習するクセをつけておきたいと思い様々な検定を見ていた時、就職のために美浜に来たが美浜のことを知るのに1つ、海のものもいいなと思いつけることに。魚や地域のことを知るきっかけになり、とても楽しく学ばせていただきました(名古屋会場 愛知県美浜町 女22歳 会社員)
- ・ 知識を深めることで、生活を豊かにできると思う。ちがう形式でもいいので、続けてほしいです。目標がなくなったようでさみしい。しかし、興味がある内容を学べて楽しかったです(名古屋会場 名古屋市 女43歳 会社員)
- ・ ズバリ！魚が美味しく食べたいから。たとえ不合格だとしても、たくさんの知識が残りました(名古屋会場 愛西市 女56歳 派遣パート)
- ・ 前回あと5点不足で落ちたので、もう一度頑張ってみようと思った。ととけんの勉強は楽しいから(名古屋会場 知多市 女54歳 釣具店パート)
- ・ おすし屋さんでバイトを始め、おさかなに興味を沸かした。準備にあまり時間をかけられず後悔が残るけれど、副読本や問題文を読んでいるだけで楽しかった。新しいことがたくさん知れた。終わってしまうのが残念です！(名古屋会場 名古屋市 女19歳 学生)
- ・ わからない問題でも推測すれば答えを導くことができるととても楽しい。ありがとうございました(名古屋会場 名古屋市 男13歳 中学生)
- ・ とても難しかった。今まではもう少しわかりやすかったと思うが、やはり1級はレベルが高い(名古屋会場 駒ヶ根市 男47歳 会社員)
- ・ 以前から名前や調理法など魚のことに興味があり、子育て中に魚の便利帳を買っていたが忙しさにその中をあまり見ていなかった。子育てが少しずつ落ち着き、いまだ魚料理がマンネリだなと本屋に行き、興味ある本を買ったら2冊目も同じ本を買ってしまい、それから面白い面白いと読むように。その本に載っていたのが「ととけん」でこんなものがあるんだと申し込みました。試験のために購入した副読本がまた面白くて面白くて。パートで働こうと思った時に「水産」と決め、お客様に魚のことを間違えずにお伝えしたいと思った時に「ととけん」、そして副読本に出会いました。おかげさまで仕事と本で学んだ事がつながりとても楽しかったです。これで最終回とても残念ですが感謝感謝です(名古屋会場 名古屋市 女52歳 スーパーマーケット)



- ・中学生の子供が2人受けたので一緒に受験。昔より魚も少なく、食べなくなってきたので勉強させようと思いました。もっと知りたいと思いました。普段なかなか食べない魚のことをわかってよかったです。またいつか開催してほしいです(名古屋会場 名古屋市 女性 専業主婦)
- ・今後も何かの形で、広く世間一般に魚の知識を伝える何らかのイベントを続けるべきであると思います。古代より日本は魚介類を食べることを単に食料、栄養を摂るだけでなく、文化・文明としており、今後の後世の人々に残していきたい(名古屋会場 岡崎市 男67歳 無職水産系大学卒業者)
- ・大学院では水域生態学を専攻し、淡水、海水を問わず多くの水生生物に関わってきました。日本の四季、豊かな自然は多くの生態系を育み素晴らしい生き物をたくさん生み出してきました。その生き物たちと人間との関わりを学ぼうと思い受験に至りましたが、地域ごとの食文化、特色が学べ、大変有意義なものとなりました(大阪会場 広島市 男24歳 分析業)
- ・各地のグルメ事情を学んで、日々の食事や旅行などの楽しみに活かしたかった(大阪会場 大阪市 女34歳 派遣パート)
- ・近所の魚屋の店長と仲良くなり、いろいろ教えてもらっているうちに魚の知識をもっと知りたいと思い受験。受験するにあたり童心に帰ったように勉強ができて楽しかったです。今回でファイナルとのことですが、コロナが落ち着いたら復活してほしい(大阪会場 貝塚市 男38歳 会社員)
- ・魚のことを知りたい。日本の漁業を応援したい。最近釣りを始めたから。旅先でおいしい魚を食べたい。名刺が欲しい。ととけん、復活を期待しています！(大阪会場 堺市 男45歳 公務員)
- ・魚のことがいっぱいしりたくて。魚のことをしるとりよりもできるし、つりをしたときにも使えるかもと思った(大阪会場 宇治市 男11歳 小学生)
- ・ととけん最後ということで、知識は足らないと承知で1級受験しました。勉強が楽しいと思える試験に出会えてよかったです(大阪会場 京都府 女41歳 飲食)
- ・今回で最終回ということですが、コロナが落ち着いた頃にぜひとも復活していただきたい。こういう幅広い年齢層に支持されて、社会貢献につながる検定はなくしてはならないと考えます(大阪会場 尼崎市 男62歳 金融関係)
- ・第3回目くらいから受験をしてきて、1級が全く受からなかったのが最後のチャンス、頑張りたいと思って受けました。今まで、楽しい時間をありがとうございました(大阪会場 神戸市 女28歳 鮮魚店)
- ・高2の時に自分は魚が好きなのだ気づき、魚を本格的に勉強しようと思って調べていた際にととけんを見つけた。興味はあったが県外にしか会場がないのと受験勉強のため受験できず、今回最終回ということもあり応募(佐伯会場 沖縄市 女18歳 学生)
- ・かぼす魚についての問題が出題されており、大分県民として嬉しく思いました。ご当地問題も多数取り上げていただき、楽しく受験することができました。今回で終了というのは寂しいですが、また別の形で復活することを願っております(佐伯会場 大分市 男48歳 公務員)
- ・毎年、頭の体操で受験させてもらいました。いつもいつもためになる問題ありがとうございました(佐伯会場 糸島市 男55歳 会社員)